



9月12日(水)、今年も興奮・感動の体育祭が無事開催されました。
5ブロック(赤・黄・黒・緑・青)対抗で行われ、白熱の競技の末、黒ブロック
(3A・2C・1B)が見事優勝の栄冠を勝ち取りました。変身コンテストは3A
が優勝しました。

静波会だより

発行
和歌山県立海南高等学校
全日制海南校舎
静波会広報部
和歌山県海南市大野中651
TEL 073(482)3363
FAX 073(484)2346



黒ブロックと共に

僕たち三年生にとって最後の体育祭。雨の予報だったので体育祭は予定よりも前倒ししながら行われたのにもかかわらず、とても楽しめました。黒ブロックが優勝できたのは、ブロック全体が一致団結できたからだと思います。例えば2Cの綱引き決勝戦、黒ブロック全員が応援してくれました。クラス対抗、ブロック対抗でもブロック全体が声を上げて応援してくれました。今年の3Aは例年よりも体育系が弱く、今までの体育祭やクラスマッチでも思う通り結果を残せませんでしたが最後の最後に優勝できてとてもよかったです。黒ブロックの団長ができてとても光栄です。

(団長 田伏 悠人)



タイフーン競争



アメ喰い障害物競走



玉入れランナー



開会式



変身コンテスト (3A)



3人4脚リレー



長縄跳び



3人4脚リレー



棒引き



玉入れ



クラブ対抗リレー



棒引き



クラス対抗リレー



パン喰い障害物競走



綱引き

文化祭

9月14日(金)・15日(土)

9月14日(金)・15日(土)、文化祭が開催されました。今年のテーマは「BLOOM～花ざかりの僕たちへ～」舞台発表(1年)、展示(2年)、模擬店(3年)、有志・クラブ発表等、生徒達は準備から本番まで全力で取り組み、素晴らしい作品を作り上げました。

特別賞

「JURASSIC PARK」

2年D組



「最高です!」

最優秀賞が発表された瞬間、驚きと感動で心が一杯になった。今までの皆の努力が勝利を導いたのだ。最初は題目もなかなか決まらず、準備も思うように進まなかった。しかし、絶対に優秀賞をとるという目標のもと、担当の役割に関係なく助けあい、皆が一つになつていった。役者も発声や立ち位置の確認など、連日遅くまで練習し、担任の土肥先生にアドバイスを貰ったり、お互いに改善点を言い合ったりして完成度を高めていった。迎えた本番。役者も裏方も力を出し切った。そして結果発表。優秀賞で呼ばれず落胆していた私達に与えられたのは目標以上の最高の賞だった。私達四十人と土肥先生、小西先生だから取れた。1A最高!

(代表 中村 文音・西田 晴夏)

最優秀賞

舞台発表「Descendants」
1年A組



やり遂げた文化祭

私達、三年A組は文化祭でハリポッターをテーマとした模擬店を行いました。店の名前は「9と3/4番店」でした。私達はこのテーマを決めるまでに多くの話し合いをしました。「このテーマの方が商品とか考えやすいと思う」など様々な意見が出ました。その時、少し小競り合いもあり、決まるのが遅くなつてしまいました。しかしその後、自ら進んで作業を行ってくれている人達に続き、みんなが協力したことで文化祭は成功しました。

私は三年間を共にし、みんながみんなに遠慮することなく意見を出しあえた三年A組だからこそ得られた優秀賞だと思います。

(代表 伊澤 那菜瀬)



模擬店部門 優秀賞

「9と3/4番店」

3年A組

パリピってるのに...

浦先生率いる2年C組はクラスマッチ、体育祭と続き文化祭でも団結力を発揮し優秀賞をいただくことができました!色々と苦勞をして完成させた作品だったので喜びがとて大きく、その苦勞もい思い出になりました。どの他のクラスよりも頑張ったと自負できます。それぐらい本当に皆頑張ってくれました。感謝しかありません。普段うるさくて、やかましくて、暴れているクラスが協力し合い、美しいステンドグラスをつくったことは本当にすごいことだと思います。自分のクラスを褒めまくっていますが、それだけ私がこのクラスを好きだということなんです。次のクラスマッチも優勝して四冠を獲ります!

(代表 岡本 綺乃)



展示部門 優秀賞

「Dis2C」

2年C組

劇のおかげで

僕らのクラスは、1学期の時あまり仲良しとはいえませんでした。実際、この劇で何をやるかや、誰が何をやるかの話し合いも、全くといっていいほどできていませんでした。

しかし、この劇が近づき、セリフあわせや舞台練習が始まってくると、クラスがだんだんとまとまってきたのが目にみえてわかりました。

この劇をやるまでは、クラスがどうなるのか不安でしたが、無事成功し、優秀賞もとれて、今はこのクラスで良かったと心から思えるようになりました。残り少なくなってきた行事も、このクラスみんな楽しんでみたいと思います。

(代表 山本 直輝)



舞台部門 優秀賞

「ロミオとジュリエット」

1年E組

今年度活躍した 体育クラブ

水泳部



今年度の成績

県総体

男子100m平泳ぎ
曾根 拓真(3年) 優勝
200m平泳ぎ
曾根 拓真(3年) 5位
200m個人メドレー
田伏 啓吾(3年) 2位
400m個人メドレー
田伏 啓吾(3年) 2位
1500m自由形
大平 皓大(1年) 7位
400mフリースタイル
400mメドレーリレー 7位
総合7位

近畿大会

出場 曾根 拓真(3年)
田伏 啓吾(3年)
大平 皓大(1年)
東方 紬(1年)

大会の感想・反省、今後の目標等
近畿大会には全員出場したものの、周りと力の差を痛感したというのが大会を通じて一番感じたことです。今後の目

標は、一人でも多く近畿大会で入賞することと個人でインターハイに出場することです。頑張ります。
(主将 曾根 拓真)

陸上競技部



今年度の成績

県総体

男子 総合4位
800m

1500m 石原 陽平(3年) 3位
東本 拓也(3年) 5位
5000m 石原 陽平(3年) 7位
110mH 三上 諒也(3年) 6位
400mH 楠 裕斗(3年) 7位
3000mSC 楠 裕斗(3年) 4位
三上 諒也(3年) 6位
走り幅跳び 下垣内真紀(3年) 5位
ハンマー投げ 横貫 潤太(3年) 5位
やり投げ 武田 伊央(2年) 7位
女子 800m 吉田 航(3年) 2位
1500m 石本 稚葉(3年) 5位
石本 稚葉(3年) 4位
砲丸投げ 向畑 涼花(3年) 8位
円盤投げ 垣内 優里(1年) 2位
ハンマー投げ 垣内 優里(1年) 7位
吉野 未歩(3年) 3位

近畿大会
上記6位まで10人が出場
男子 800m 石原 陽平(3年)
東本 拓也(3年)
準決勝進出

駅伝

女子県6位で近畿大会出場

大会の感想・反省、今後の目標等

県総体では、10人が近畿大会に駒を進めることができた。
近畿大会という大きな舞台では、5人が自己記録を更新し、そのうち2人が準決勝まで進んだ。他の5人は結果は振るわなかったものの、10人全員がベストを尽くして戦った。
残っている部員たちには、練習や試合を大切にして、来年の総体では今年より一人でも多く次の大きな舞台に進んでくれることを期待しています。
(主将 楠 裕斗)

今年度活躍した 文化クラブ

囲碁・将棋部

今年度の成績

県大会

第41回和歌山県高等学校
将棋選手権夏季大会



個人戦女子の部で
3年坂口桜桃が準優勝

全国大会

第42回全国高等学校総合文化祭
(長野大会) 将棋部門に
3年坂口桜桃が3勝2敗

大会の感想・反省および今後の目標・抱負

大会前は休日でも部活があり、1つでも多く勝てるように練習に励んできました。特に3年生男子に試合形式で対戦してもらいました。おかげで、全国大会では今まで1回しか勝っていませんでしたが、最後の大会では2回勝つことができて嬉しかったです。今後、後輩たちにも頑張ってもらいたいです。
(3年 坂口 桜桃)

軽音楽部



今年度の成績

第42回全国高等学校総合文化祭
信州総文祭2018に出場
奨励賞受賞

大会の感想・反省および今後の目標・抱負等
昨年に引き続き、全国総文に出場できたことを嬉しく思います。特に昨年よりも、多種多様なジャンルのバンドが多く、様々な角度から刺激を受けました。そのせいか少しロックが恋しくなり、ゲストバンドの演奏には安心感のようなものを感じました。全国レベルというのがかいかに高いもので、ジャンルに富んでいて、

全員が本気で音楽に取り組んでいる姿にはとても刺激を得ました。2年連続の総文祭出場はRain cloudにとって海南軽音楽部にとっても変化をもたらす良い経験だと思っています。
3年後には和歌山県で開催されるので、県内の軽音楽部同士で影響し合い、高め合って土台作りなどこれからの軽音楽部を盛り上げてほしいと思います。
(部長 湯子 怜雅)

映画研究部



今年度の成績

県大会

第65回NHK杯高校放送コンテスト
和歌山大会
ラジオドキュメント部門 第1位
第65回NHK杯高校放送コンテスト
和歌山大会
テレビドキュメント部門 第3位

全国大会

第65回NHK杯全国高校放送コンテスト
ラジオドキュメント部門 出場
第65回NHK杯全国高校放送コンテスト
テレビドキュメント部門 出場

大会の感想・反省、今後の目標・抱負
私たち映画研究部は今年の夏、第65回NHK杯全国高校放送コンテストに出場しました。大会の感想としては、とにかく面白かったということです。同じ高校生が作ったとは思えない作品がいくつもありました。
大会を通じて、私たちの足りないもの

が何かを考えてみることにしました。その結果、技術力はもちろん、計画性が足りないことに気づきました。今後は、計画性を身につけ、まず、秋に行われる和歌山県高等学校総合文化祭放送部門での上位入賞を目指し、来年度のNHK杯全国高校放送コンテストでは、全国でも優秀な成績を収めることが出来るようにしていきたいです。
(部長 竹村 新哉)

吹奏楽部

定期演奏会



吹奏楽部第37回定期演奏会
(6/10 海南市民交流センター)

定期演奏会の感想、今後の目標・抱負

今年の定期演奏会の運営は部員数が少なかつたこともあり、協賛金を集めたり、曲の完成度を上げたりするのにとても時間がかかり、常に時間に追われていました。しかし、今年入部した1年生が加わり前の倍以上の人数になってからは、1年生は全員、たった1か月半にも関わらず、たくさん練習し、全ての部に参加することができ、また、2、3年もより自立し、責任感をもって取り組むことができ、定期演奏会を経て1人1人がよりパワーアップできた実感があります。
今後は全員の演奏面でのスキルアップを目指し、誰か1人でも欠けていると成り立たないような厚みのある音楽をみんなで作られるよう1日1日の練習を大切にに取り組んでいきたいです。
(部長 山中 仁美)

集中学習

「学力向上を目指して」



本校の集中学習は、休日、学校の多目的教室を開放し高校生が自学自習をする企画です。大学生のチューターが教室に待機する場合もあり、高校生は教科の質問をしたり、進路に関する相談をすることもできます。

集中学習は、参加者同士が互いに刺激し合い、学習に対するモチベーションを高める機会です。また、高校生が自学自習の習慣を確立するためのきっかけにもなります。さらには、家で長時間集中して勉強することが苦手だという人にとっては良き学習の場ともなります。学力向上を目指して、積極的に参加してほしいものです。

今年度の集中学習は、①ゴールデンウィーク、②1学期期末考査前、③2学期期末考査前、④年末年始の年間4回を予定しています。

本年度紹介クラブ

- ①部員数
- ②活動日・時間
- ③活動内容
- ④部長・主将の言葉（目標・抱負）

ESS部



①1年4名 2年11名
3年15名 合計30名
②毎週木曜 放課後
③E・L・Tのメディア先生と英語を使って外国の文化などを楽しく学ぶ

洋画・洋楽鑑賞 ハロウィンやクリスマスパーティー 海高祭での舞台発表
学校外では他校のESS部員と交流する語学研修会 (English Camp)、英語発表会
英語スピーチコンテストやディベート大会にも参加

④みんな明るくて仲が良く、いつも賑やかです。英語のスキルアップにむけて楽しく活動し、メディア先生は優しくサポートしてくれまます。校内では普段の活動に加えて、時々本校を訪れる海外の高校生たちとの交流もあり、英語でのコミュニケーション力を試せるいい機会になっています。部員は女子ばかりなので、発表の幅を広げるためにも男子も入部してほしいと思っています。

(部長 江川 美優)

硬式野球部



①1年13名 2年20名 3年13名
マネージャー5名 合計51名
②平日16時〜20時
土・日・祝9時〜16時

③硬式野球部は、平日4時間、休日は7時間程度、夢の舞台である甲子園出場に向けて毎日練習を行っています。そして、野球の技術の向上はもちろんのこと「人間性」を成長させるため、厳しい練習の数々をこなしています。

④新チームとなってむかえた新人戦、秋季大会とどちらも逆転負けというとても悔しい結果に終わってしまいました。なのでこの冬に体を作り、走り込んで春と夏の大会に結果を出せるように、一から取り組んでいきたいと思っています。

(主将 寺井 翔哉)



サッカー部



①1年19名 2年16名 3年17名
マネージャー4名 合計56名
②通常 火・金16時〜18時
土日リーグ戦ゲーム

③基本全員での活動。その中でグループ練習を行ない、効率的なトレーニングを実施。
グローバルトレーニング(攻守の切替があり、ゴールが設定され、リアリティのあるトレーニング)を原則とし、レベルアップをはかっています。

④僕達は11月の選手権に向けて、日々頑張っています。リーグ戦は1部のAチームは3位、3部のBチームは優勝を目指しています。今年は部員が56人ととても多いので、主将として全員をまとめるのは大変ですが、すぐ良い経験させてもらっています。56人全員の力を一つにして今年こそは紀三井寺で闘います。三年生は最後の2カ月、悔いのないよう全力でサッカーを楽しもうと思います。

(主将 佐久間 康平)

校長先生へのインタビュー



自立と自律

湯川 昌彦 校長

●海南高校の印象は、どうでしたか？
海南高校へ来てさせて頂いて、まず率直な第一印象は、子ども達がとてもおとなしいところなんです。

●趣味は何でしょうか？
趣味は、クラシック音楽です。

●好きなスポーツは何でしょうか？
野球でした。

●先生になろうと思った動機は何ですか？
元々吹奏楽を長くやってきたものですから、どうしてもやっぱり自分自身が吹奏楽の指導者になりたいと思ったのがきっかけです。

●もし先生になっていなかったら、どんな職業に就いていましたか？
プロの指揮者になりたいです。

●先生は、どんな職業に就いていましたか？
プロの指揮者になりたいです。

●先生は、どんな職業に就いていましたか？
プロの指揮者になりたいです。

子ども達の心に火をつけるのはどうしたらいいのかなど、まあやる気といえれば簡単にできてしまいますけれど、何かしら「ああしたいな、こうしたいな」というような気持ちを、子ども達の心に火をつけて行くにはどうしたらいいのかなど、いつも考えながらやっています。

●生徒達が社会へ巣立つためには何が最も必要だと思いますか？
これからの時代、長い時代、いろいろな不確実な時代になってくるので、子ども達には最初に言うておいて、しっかりこの3年間で色んなエネルギーを貯めて、成長していつてほしいなと思っています。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

●座右の銘、好きな言葉は何でしょうか？
人生の先輩として海南高校生にアドバイスをお願いします。

やってみよう！ 行ってみよう！



静波会 会長
吉川 満子

卒業生の皆様ご卒業おめでとうございます。
また、保護者の皆様には日頃より静波会活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
今年度の活動を報告します。

七月十五日の近畿地区高等学校PTA連合会兵庫大会では、住田弁護士による「得意不得意よりもやりたいことが大事、苦手に挑戦すると人は伸びる」等、子供たちにも聞かせてあげたい内容でした。
午後は、海南高校大成校舎の西田会長が地域と連携し、生徒たちが成長するのを保護者も共にサポートしている実践報告がありました。

八月二十日、二十一日には全国高等学校PTA連合会佐賀大会があり、基調講演（レモンさんのビタミントーク）は、PTA会長時代からレモンの被り物で活動している「レモンさん」こと山本シュウさんが「慈しみの心We are シンセキ」を合言葉に「昭和のチップを組み込まれた大人は変わらなければならぬ」の部分が印象に残りました。

学校行事では文化祭で女性部に参加させていただき、学生に戻ったような楽しい2日間を過ごしました。役員をさせていただいたことで、素敵なお話やそこでしかできない経験をさせていただきました。また、先生方や保護者の皆様と交流も深めることができてうれしく思っております。やってみて行ってみて気づくことって、たくさんありますね。

お忙しい中、静波会活動に関わってくださいましたすべての方へ感謝の気持ちでいっぱいです。本当に1年間お世話になりました。ありがとうございました。



静波会活動

ご協力に 感謝します

進路指導部

和歌山大学オープンキャンパスに参加して

部長 坂崎 雅世

進路指導部の活動で七月十五日に和歌山大学オープンキャンパス見学に参加させて頂きました。当日はバス2台に生徒51名、保護者5名教員1名を乗せ海南高校を出発。現地到着後、皆で記念撮影をし、それぞれに行動を開始しました。

各学部ごとにたくさんの催しがあり、模擬講義では大学での授業が体験でき、学生懇談コーナーでは大学生が質問に答えてくれ、通学相談では先生が入学後の勉強について話をしてくれました。

また、和生による学生浴衣ファッションショーや吹奏楽団の演奏等のイベントもあり幅広くオープンキャンパスを楽しめました。



女性部

大盛況の模擬店

部長 芝崎 由美子



今回女性部では、炊き込みご飯等ご飯系を3メニュー、それに加えてスイーツ系は、クッキー、マシュマロバー、ワッフルと充実した品揃えとなりました。
当日朝早くから集まって調理し、暑い中積極的に販売を頑張った女性部の皆様のおかげで二日も無事完売することができました。味は勿論、ラッピングもかわいく工夫し、販売開始から数十分で売り切れる品もある程大好評でした。
当日は二日とも雨の予報で心配しましたが、みんなの思いが届いたのか、雨も降ることなく終えることができました。先生方ははじめ役員の皆様にはお忙しい中、打ち合わせや準備に時間をとって頂き、感謝の気持ちでいっぱいでした。私自身も貴重な経験をさせて頂きました。本当にありがとうございました。

健全育成部

交通安全指導

服部 有希



健全育成部として朝の登校時、交通安全指導を行いました。私は遊歩道と一般道路の交差点付近を担当しました。見通しは悪くない交差点ではありますが、

が、朝の通勤時間の為、車の交通量がとても多く、車が連なりなかなか通行出来ない事もありましたが、生徒の皆さんは交通マナーも大変よく、焦らず車が途切れ安全に通行できるのを待っていました。
遊歩道を通行されている一般の方々にも生徒の皆さんは自分から元気よく挨拶をしていて、その姿に、私も元氣のお裾分けを頂き気持ちのよい一日を過ごさせて頂きました。素敵な経験をさせて頂きありがとうございました。

保健体育部

親睦球技大会

部長 吉本 香里

九月二日に父兄による親睦球技大会が行われ、朝早くからにも関わらず大勢の保護者の方が参加して下さいました。
大会の前に、体育館で消防隊員によるAED講習会も開かれました。AEDと人形を使い実演しながらわかりやすく説明してくれました。

その後、お母様方はソフトバレーボールをお父様方はグラウンドに移動しソフトボールをして頂きました。ソフトバレーでは、ボールをうまく返してもあらぬ方向に飛んでいってしまったも最終笑いありの楽しいひとときでした。普段なら顔を合わすこともない方々と同年代の子を持つ親という共通点を持つて接することができ参加してよかったと思えました。参加して頂いた保護者の皆様、早朝から準備などして下さった役員の方々や先生方、本当にありがとうございました。



編集後記

広報部では海南高校で執り行われた学校行事及びクラブ活動等の紹介など一年間取材してきました。
普段、学校での子供達の様子を見る機会が少ない中、広報活動を通じて子供達と一緒に各行事に参加した気持ちで身近に感じることができました。
体育祭では天候が不安定であったため、当初のプログラム通りの進行とはならなかったものの、各ブロックの生徒たちが全力で取り組み、進行役の生徒会の頑張りもあり無事盛大に体育祭を終えることができました。文化祭では展示物をはじめクラブの催しや発表、そして3年生の模擬店では自らが考案したメニューを販売することを通じて、商売の楽しみや苦労した点など、今までには無い経験が得られたことと思います。静波会だよりを発行するにあたり、多くの方々のご協力をいただいたことに感謝すると共に、役員の皆様方お疲れさまでした。
(広報部一同)



芸術鑑賞

10月30日（火）劇団ingによる演劇「EDDIE」を鑑賞しました。
生涯をボクシングに捧げた男の生き様から、努力することの大切さを学びました。



人権講演会

11月12日（月）「まーちゃんバンド（沖縄）トーク&ライブ」を鑑賞しました。
自然や命を大切にしたい、平和への思いを音楽を通じて感じることができました。



防災スクール

12月6日（木）1・2年生対象に和歌山県危機管理局危機管理消防課による「出張！減災教室」が開かれ、地震・津波について学び、防災への意識を高めました。

